

様式1

令和7年度 第1回学校運営協議会報告書

学校名	鳥取県立米子白鳳高等学校
開催日時	令和7年7月7日 13時から14時10分
会 場	鳥取県立米子白鳳高等学校

(1) 学校長挨拶

(2) 自己紹介

(3) 学校運営協議会規程について（教頭） 確認→承認【資料1～2】

(4) 学校運営協議会の会長及び副会長の選出について（教頭） 立候補なし、学校から提案→承認

(5) 米子白鳳高等学校の現状について（教頭）【資料3～4】

委員 通信制課程の教室不足の状況はどのような状況か？→生徒数の増により受講者数と使用教室の収容人数の関係で教室の割り振りが年々難しくなっている。少人数で使用する教室ばかりでは入りきらない状況がある。定時制教室を使用しなければならない状況が毎年危惧されている。校舎増築など県へ要望を上げていきたい。

(6) 令和6年度学校運営協議会委員からの提言について（教頭） 【資料 5】

(7) 令和7年度年間評価計画について（教頭）【資料 6】

(8) 令和7年度自己評価表について（教頭）【資料 7】

(9) 令和7年度県立学校裁量予算について （教頭）【資料 8】

委員 先進校視察先や目的は？→学校独自事業での先進校視察は同じような規模の中四国地区にある昼間定時制、通信制併置校の視察を考えている。特別支援教育充実事業の先進校視察については、昨年度はインクルーシブ教育や通級指導の視察を行ったが今年度は未定である。

(10) 特別支援教育充実事業について（教頭） 【資料 9】

委員 学習障害と診断されている生徒は多いか→年々増えている。合理的配慮は多岐にわたっており、教育相談部、特別支援教育支援員がテストのルビ振りなど様々な対応をしている

(11) 学校運営への提言について（各委員）

委員 郷土芸能部の生徒について、大阪万博出演の際は、指示待ちではなく、演出上の疑問点を聞きに来るなど積極的に活動しており、成長が見られた。また本番では笑顔で演技ができていた。

委員 生徒数の増加について、中学校側のニーズが増えてきており、受け入れてもらっている結果と感じる。この協議会に携わる中で、生徒一人一人をしっかりと成長させる取り組みが行われていると感じている。

委員 やんちゃな生徒がおらず落ち着いた感じで、真面目で授業を休むことがない生徒が多い。先生方の指導が十分にいき届いて安心して授業に取り組んでいる。

委員 生徒の体験に重きをおいているところが良いと感じている。さなめホールでさんこ節の練習が週3回行われ、夜遅くまで生徒も取り組んでいた。地域の方々と年齢差を越えたふれあいを通じて、人とのふれあいや心のふれあいを大事に育んで欲しい。

委員 こども園と米子白鳳高校の交流に重きを置いてもらっていると感じている。とてもよい刺激となっており園児達が楽しみにしている。いろいろな授業で園と関わってもらっており、園庭の野菜などの苗植えや日常の管理をしてもらっている。野菜の収穫量が多く、給食食材になったときは、自分たちが育てた野菜ということで、おかわりがなくなるくらい食べてくれ食育にもつながっている。学校自己評価において基本的生活習慣の確立はあるが、あいさつや生活習慣は人生に関わってくるもので、園児と同じだなと感じた。

委員 最近よく伯耆古代の丘公園を授業で利用してもらっている。教室不足に関しては、公園の学習室の活用など協力できることがあるかもしれない。学校が抱えている問題は何か、先進校視察では何を得たいのか気になるところ。

委員 開校当時から生徒の登校の様子を見ているが、穏やかな登校風景になって、いい学校になってきていると感じる。地域の人とのいろいろな関わり合いの中で生徒が育ってきている。そういう仕掛けを先生方がつくっている。将来自立した社会人になっていくための素地を作っていって欲しい。

(12) その他

○令和8年度使用教科書選定について

教科書選定については、第三者の意見をいただく必要があるため今回選定理由等の説明を行うもの。→特に反対等の意見はなし。

○第2回学校運営協議会 令和7年11月5日(水) 前後に開催予定

○第3回学校運営協議会 令和8年1月24日(土) 定時制学習発表会に合わせて開催予定

※詳細な日程は後日送付する。

5 その他

定時制課程授業参観および学校案内(会議終了後 午後2時15分から)

→4限参観 全委員参加 校長・教頭が校舎案内 14:30終了